

大会宣言

新潟県小学校長会は、真摯に研究と実践を重ね、会員の英知と組織の総力を結集して、本県小学校教育の充実・発展に着実な成果をあげてきた。また、小学校の統廃合が進むことによる会員数の減少や、会務の執行及び内外の諸課題に対応する必要性等から、予算編成や会務の見直しを行い、持続可能な会の運営について検討してきた。これからの社会は、デジタルトランスフォーメーションによる社会構造の変化や多様化などがこれまで以上に進行することが予想される。また、持続可能な社会の実現に向け、世界的な平和や地球環境問題など、世界の動向にも注視していく必要がある。

学校教育では、子どもの個性や興味関心を最大限に発揮させ、自律性や創造力、課題解決力などを伸ばす学びへの大きな転換を図る必要がある。そして、予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、自分なりに試行錯誤したり、多様な他者と協働したりして、新しい価値を生み出し、よりよい持続可能な社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要である。

そのために、学校では、新しい時代に必要となる資質・能力を育成するため、家庭・地域と連携して、社会に開かれた教育課程の実現と検証を図り、効果的なカリキュラムマネジメントを確立していくとともに、グローバルな視野で教育活動を創造していかなければならない。また、今なお続いている新型コロナウイルス感染症の対応として、子どもの健康安全の保持及び学力保障にも継続的に取り組んでいかなければならない。

新潟県の学校教育では、「二人一人の個性や能力を伸ばす教育の推進」の基本方針のもと、「ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける、たくましいひとづくり」を重点とした施策が示されている。また、政令指定都市新潟市の学校教育では、「学・社・民の融合による教育」を通して、「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育成するための施策が示されている。新潟県・新潟市とも、「地域との協働を深めながら、たくましい未来社会の創造者を育成する」ことの実現を目指している。

わたしたち会員は確固たる経営理念と高い使命感をもち、校長としてのリーダーシップを発揮しながら、地域や学校の実態に即した明確な方針と具体的な方策を提示し、教職員の力量を高め、家庭、地域の人々と共に創意と活力にあふれた学校づくりに努めなければならない。そのために、わたしたち会員は鋭い先見性と豊かな創造性を発揮して、県民・市民の信頼を勝ち得る校長会を目指す。

新潟県小学校長会は、ここに第八十三回新潟県小学校長会代議員会三条大会の総意に基づき、次の決意を表明し、その実現に全力を尽くすことを宣言する。

記

- 一、地域とつながり、社会に開かれた教育課程の編成・実施・評価・改善
- 一、教育のICT化に向けた環境整備と学習活動の充実
- 一、学校における勤務時間・業務内容・健康管理を意識した働き方改革の推進
- 一、他者と協働しながら絆を強め、高い志をもって学び続ける子どもを育てる学校経営の推進
- 一、学校経営者としての資質向上を図る研修の充実
- 一、新型コロナウイルス感染症対策を含めた安全で安心できる教育環境づくりの一層の推進
- 一、主体的に判断・行動し、命を守る子どもを育成する防災教育の推進と、東日本大震災等で被災・避難した児童への支援の継続
- 一、教職員定数・処遇等の改善及び福利の向上を目指した調査研究・要望活動の継続
- 一、会員相互の連携と学校経営の改善・充実に資する広報活動の推進
- 一、持続可能な県小学校長会の組織・運営等の改善

令和五年五月十日

第八十三回新潟県小学校長会代議員会三条大会